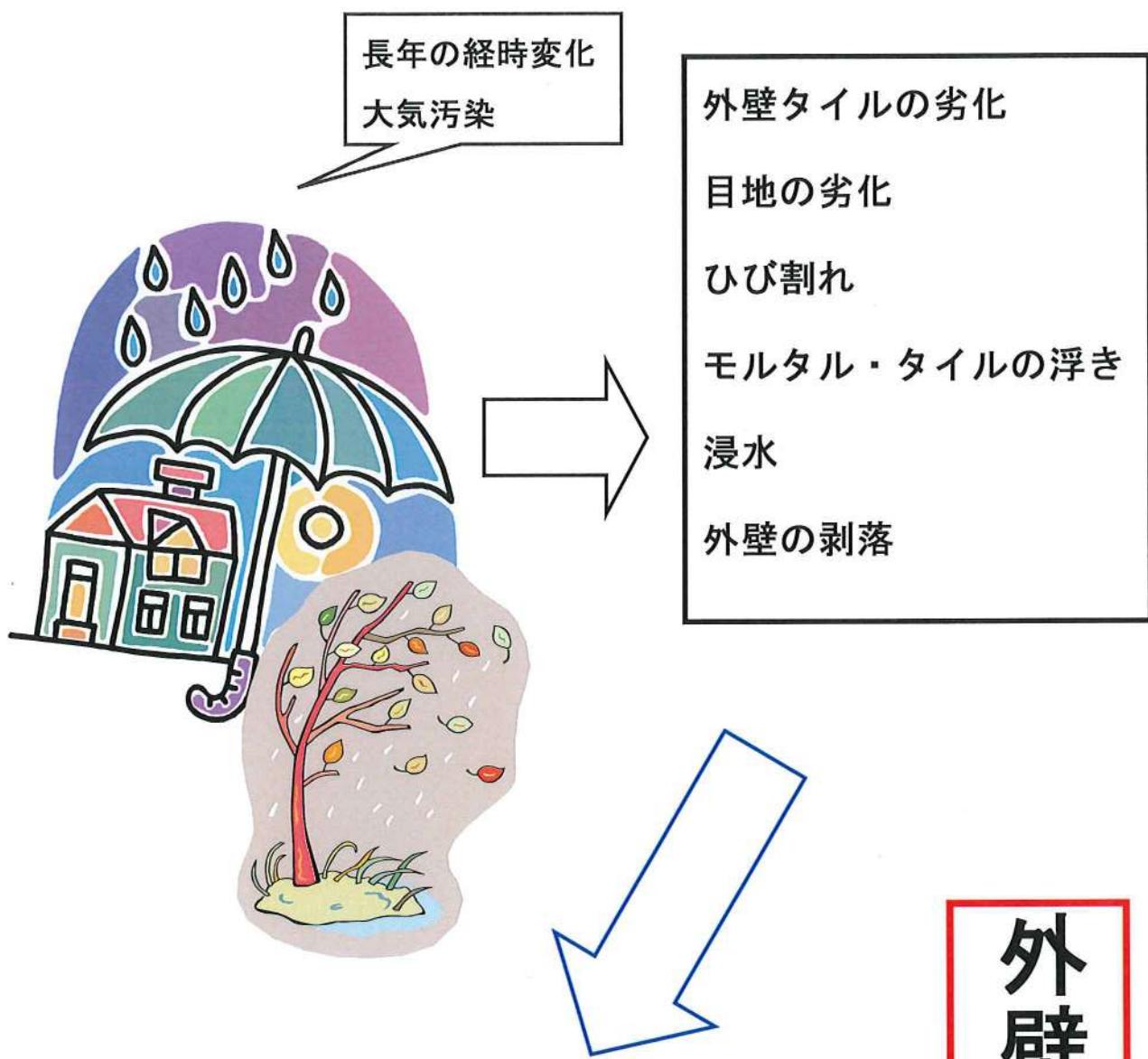


# スーパードリル講習会

1. 外壁補修は、なぜするの？
2. 補修は、どのようにすればいいの？
3. なぜ、スーパードリルなの？
4. スーパードリルは、どうやって使うの？
5. S・MC工法ってなに？
6. S・MC工法のやりかたはどうするの
7. S・MC工法の良さはどこ？
8. S・MC工法の注意する点はなに？



## 1. 外壁補修は、なぜするの



建物を安全に  
建物をきれいに  
保つために

外壁補修が必要

## 2. 補修は、どのようにすればいいの？

たとえば モルタルとタイルとの浮きの場合には・・・

エポキシ樹脂を注入し、ステンレス全ネジピンで補強します

① 穿孔作業



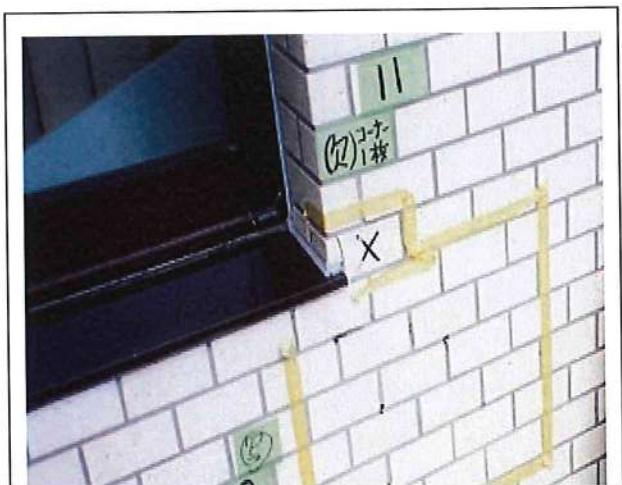
② エポキシ樹脂注入



③ ステンレス全ネジピン插入

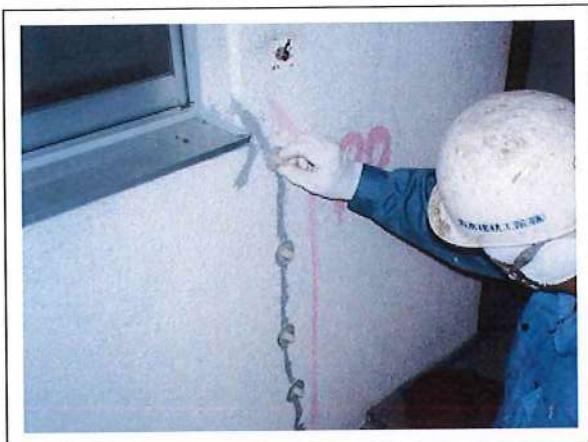


④ 施工完了



そのほかの工事方法としては

幅 0.3~1.0mm未満のひび割れには・・・エポキシ樹脂を注入

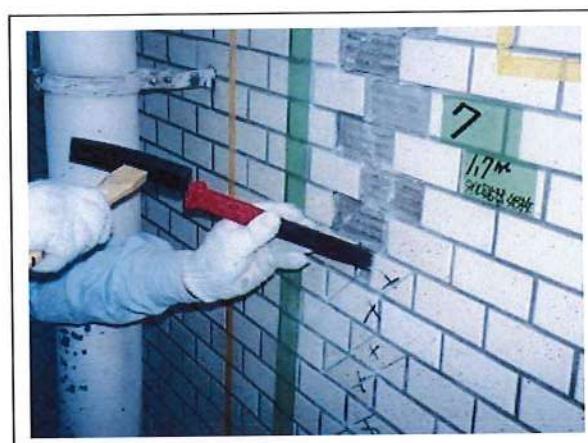


座金の取り付けと樹脂漏れ防止のコーティング



エポキシ樹脂を低圧注入

タイルの損傷が激しいときは・・・タイルの張り替えを実施



目地にカッターを入れた後にタイルを撤去



クラックに樹脂を注入後タイルを張替え

など、さまざまな工事方法があります。

コ 斯 ト

工 期

周囲への環境

工法の選択

### 3. なぜスーパードリルなの？



スーパードリル OJ-X1

モルタルとタイルとの浮きの場合には、穿孔工具としてドリルを使用します

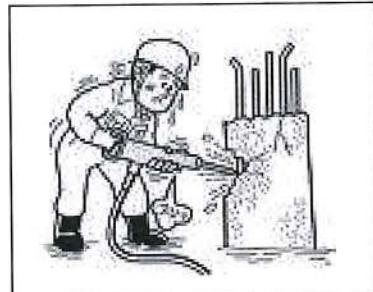
ドリルを使うと こんな問題が・



騒音



塵肺



振動・粉塵

これらを解消するために

スーパードリル

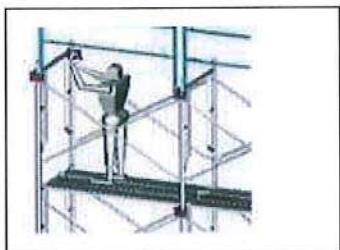
## スーパー ドリル の 特 長

- ・ ドリルの刃が、回転運動のみ  
→ 振動ドリルと比較し、騒音・振動が少ない  
静かな乗用車内（40 km/時）ぐらい
- ・ コンパクトで機動性に優れた冷却装置  
→ コンプレッサー・加圧タンク・エアーホース不要  
狭い足場でも使いやすい
- ・ ダイヤモンドの刃（ビット）で穿孔  
→ 綺麗な穿孔穴。穴の周囲にカケやクラックが無い  
タイル・御影石等でも削り取った様な綺麗な穴
- ・ 特殊冷却剤（スプレー）を使用  
→ 粉塵が発生しない・乾燥が速い  
水を使用するよりも冷却効果が高くビット長持ち
- ・ 廃液回収ボトルを装着  
→ 廃液によるタレ、汚れがほとんど無い  
湿式掃除機を使うとより回収効果が上がる
- ・ 冷却剤のガス圧により孔内の清掃不要  
→ 穴内部に削りカスが入らず、樹脂注入がスムーズ

## 4. スーパードリルは、どのようなところで使うの？

### [ドリルの使用例]

足場組立て工事



空調・ダクト取付工事



耐震補強工事



外壁補修工事



屋上防水工事



電気配線工事

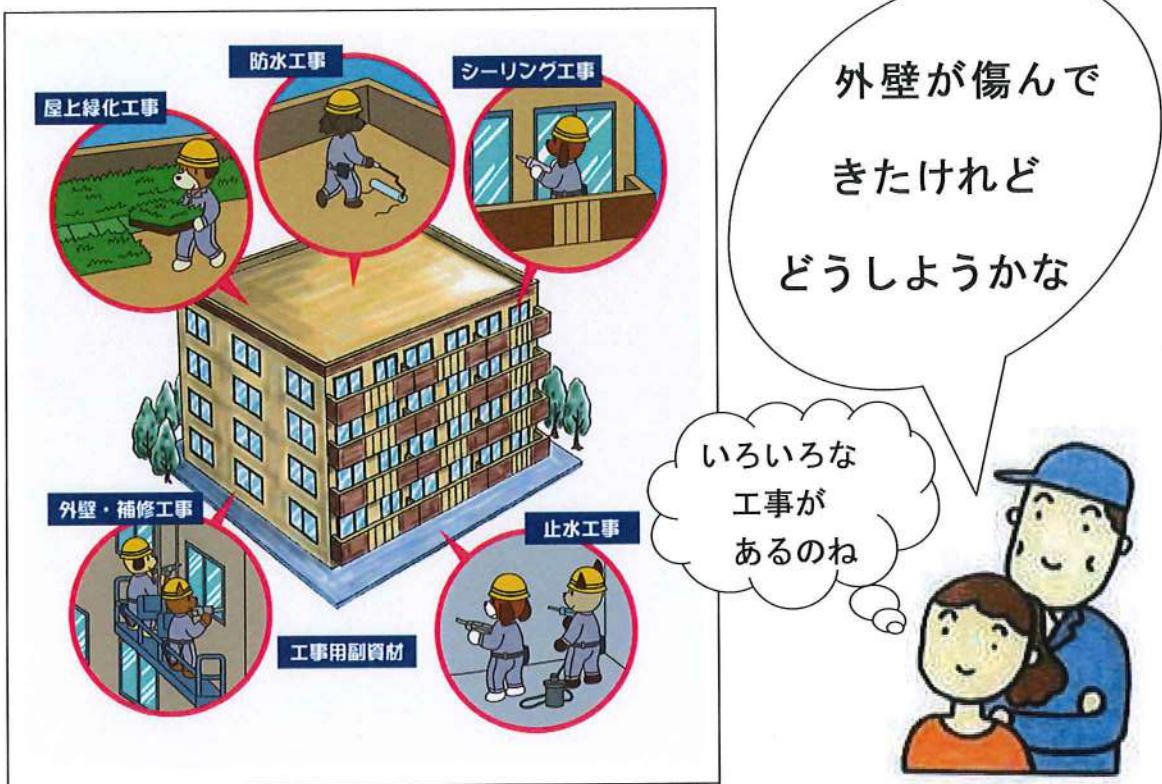


### [スーパードリルの機種]

使用機種は、穴あけのサイズ（用途）によって変わります。

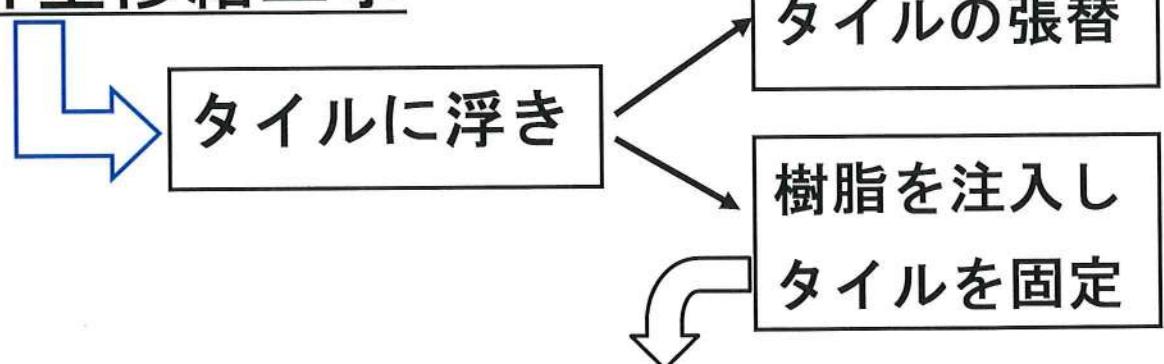
- ・ 外壁改修工事浮き部注入穴及びアンカーアンカーダウン穴あけ { OJ-X1 }
- ・ 屋上防水工事ディスク盤止めアンカーダウン穴あけ { OJ-5 }
- ・ 足場つなぎ取り付けアンカーアンカーダウン穴あけ { OJ-3HP }
- ・ 機械設備取り付け設置用アンカーダウン穴あけ { OJ-2 }
- ・ 耐震補強工事のアンカーアンカーダウン穴あけ { OJ-2 }

## 5. S・MC工法ってなに？



・・・外壁改修工事の例には・・・

- 塗装塗替え工事
- シーリング打替工事
- 外壁修繕工事



この固定工法の一つにS・MC工法がある

・・・タイル固定工法の例としては・・・

(1) タイルの脳天や目地に穴をあけた後、樹脂を注入し、  
モルタルやタイルの浮き部分を接着する方法

(2) (1) の後、より接着強度を高めるためにステンレス  
ピンを入れ、パテなどで穴をふさぐ方法  
(パテの色を周りと同色に塗る方法もあります)

(3) タイルの脳天や目地に穴をあけた後、注入口付アンカ  
ーピンを入れたうえで内部を拡張し、樹脂を注入した  
後、キャップでふさぐ工法

S・MC工法は、(2) です

※ S・MC工法(マスキングキャップ付きステンレスピンニング工法)

6. S・MC工法のやりかたはどうするの？

別紙 S・MC施工要領書参照

## 7. S・MC工法の良さはどこ？



- ・・・ S・MC工法と他の工法との違いは・・・
- 専用ノズルを用いて樹脂注入をするのでエアー溜まりが  
起き難く、樹脂の戻りやピンの戻りが殆どありません
- さらに戻りが起こらないようにキャップに特殊ギャザー  
を施しています
- 作業工程は、「穴あけ、注入、挿入」の僅か3工程。  
とても簡単に早く施工できます
- 予め調色したキャップが付いているため、現場で色合わせ  
をする手間が不要で外観がとても綺麗です

## 8. S・MC工法の注意する点はなに？

- ◎ 低振動ドリルを使用 (OJ×1かOJ-5)
- ◎ 注入時は、専用ノズル(パーフェクトノズル)を使用
- ◎ ピンのサイズに合ったビット（刃）を使用
- ◎ キャップの挿入時は、プラスチックハンマーを使用
- ◎ 壁面に対して垂直に穿孔
- ◎ 樹脂の注入は、しっかりと

例：SMC450=M4ステンレスピンで長さ 50mm

穿孔径 ピンの径+1mm= 5φ (径 5mm)

穿孔長 ピンの長さ+5~10mm=55~60mm

使用パーフェクトノズル 45mm (コーン部分 5mm)

座掘り用ビット 6.5φ (タイル面とフラットにする時)